

連合会活動報告

自治振興協議会連合会とは

自治振興協議会連合会は、市民と行政が一体となり市政の発展と地域の振興、毎年開催される各地区自治振興協議会の連絡調整を図ることを目的として、昭和61年に設立されました。現在、市内28地区の地区自治振興協議会により構成されています。

総会

令和5年度 福島市自治振興協議会連合会総会は5月10日に開催し、令和4年度の事業報告、収支決算報告、令和5年度の事業計画案、収支予算案について審議しました。

会長会議

11月22日には、各地区自治振興協議会会長による会長会議を開催しました。令和5年度の地区自治振興協議会の開催状況等について報告した後、各地区における課題や今後の開催方法等について、意見交換会を行いました。

研修会

連合会では、市政や本市における現状と課題について理解を深めることを目的に研修を行っています。

今年度は主に高齢者の移動支援をテーマに研修を行いました。

10月24日には、市交通政策課より「地域で支える交通支援事業の実施について」説明を受け、制度の将来像や現状における課題について研修しました。

また、研修に併せて、福島市消防本部の救急車10台全てに導入された12誘導心電図伝送システム搭載の救急車や令和3年度に開署した福島消防署清水分署について、福島消防署より説明を受け、安心に対する理解を深めました。

さらに、1月25日には岩手県北上市を視察しました。

北上市では、公共交通機関の利便性が低い地域の住民を、地域の団体や法人が乗合タクシーやボランティア、有償により移動補助をしており、さらに地域ごとに状況に応じた移動補助を行っています。

各地域の導入背景や行政の経費補助について説明を受け、移動支援に対する理解をより深めました。

研修の様子

